

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和8年6月1日（月）

### 2 確認箇所

免震重要棟集中監視室、5・6号機敷地護岸ヤード（図1）

### 3 確認項目

多核種除去設備等処理水の海洋放出の状況（第20回）

### 4 確認結果の概要

本年度2回目（累計20回目）となる多核種除去設備等処理水（以下「ALPS処理水」という。）の海洋放出が本日（6月1日）から開始されたため、ALPS処理水の放出に係る操作及び放出の状況を確認した。（前回確認日：令和8年4月2日（第19回放出））

#### ○2026年度第2回ALPS処理水海洋放出の概要

放出対象：ALPS処理水（測定・確認用サンプルタンクB群）

予定放出量：約7,800m<sup>3</sup>

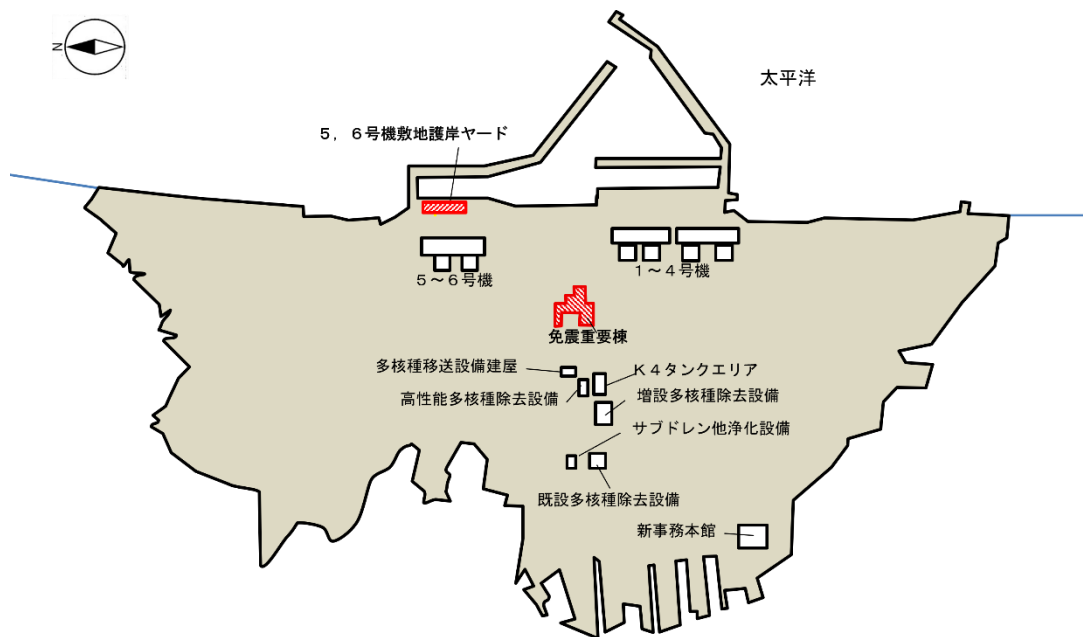
予定期間：令和8年6月1日（月）～同年6月19日（金）

#### 【免震重要棟集中監視室】

- ・集中監視室において、ALPS処理水の放出操作が行われていた。操作は、操作指揮者、水処理当直長、操作員等により実施され、操作内容の復唱や指差呼称を行うとともに、K4タンクB群や多核種移送設備建屋等の現場との連絡・確認を繰り返しながら確実に進められていた。（写真1）
- ・ALPS処理水の放出にあたっては、海水移送ポンプ等に異常がないこと、サンプルタンクB群のトリチウム濃度や希釈倍率等が基準を満たしていることを確認した上で、「ALPS処理水移送許可キースイッチ」がオンとされ、11時28分に放出が開始された。（写真2）
- ・放出開始後は、ポンプの圧力等が所定の基準を満たすことが確認された。また、処理水の漏えいに係る警報発生等の異常は確認されなかった。

#### 【5・6号機敷地護岸ヤード】

- ・希釈・放出設備（ALPS処理水を海水で希釈し、海洋へ放出するための設備）のほか、放水立坑、海水汲み上げポンプ、海水移送配管等の設備を確認した。
- ・確認した範囲において、ALPS処理水の漏えい等の異常は確認されなかった。（写真3）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1) 免震重要棟集中監視室におけるALPS処理水の放出操作



(写真2) ALPS処理水海洋放出移送許可キースイッチの操作



(写真3-1) ALPS処理水希釈・放出設備



(写真3-2) 放水立坑(上流水槽)



(写真3-3) 海水汲み上げポンプ



(写真3-4) 海水移送配管

## 5 プラント関連パラメータ等確認

確認したデータについて、異常値は確認されなかった。